** 2025年6月改訂（第5版）
＊ 2025年2月改訂（第4版）

医療機器製造販売承認番号：30100BZX00106000

医療用品 （4） 整形用品
高度管理医療機器 体内固定用プレート 35241003

CW Plate システム
（スクリュー）

再使用禁止

【警告】
インプラント材料を患者に使用した後、抜去するまで患者に対する術後指導を十分に行うこと。
［術後、インプラントが十分固定される前に過負荷を与えると折損等が起こり、不具合発現の危険性が高まるおそれがある。］

【禁忌・禁止】
1.再使用禁止。
2.インプラントに損傷の認められるものは使用しないこと。
［インプラントが正しく機能しない可能性がある。］
3.感染症の患者に使用しないこと。
［感染巣の転移や敗血症併発のおそれがある。］
4.神経障害、精神障害、アルコール中毒または薬物中毒など、術後指導の徹底が困難な患者に使用しないこと。
［医師の指導に従えず、術後管理が十分に行えないため、治療が長期化し、不具合発現の危険性が高まるおそれがある。］
5.金属や異物に対して重篤なアレルギーがある患者に使用しないこと。
（「不具合・有害事象」の項参照）
6.再滅菌は品質の低下や汚染の可能性があるため、行わないこと。
7.滅菌包装に損傷が認められるものは、滅菌状態が保たれていない可能性があるため、使用しないこと。
8.他メーカーのインプラント材料及びステンレス系インプラント材料と併用しないこと。（「相互作用」の項参照）

【形状・構造及び原理等】
1.組成：各製品の原材料、組成は表1をご覧ください。
＊ 2.形状・構造
本添付文書に該当する製品の製品名、サイズなどについては包装表示ラベルに記載されていますのでご確認下さい。

ロッキングスクリュー

コーティカルスクリュー

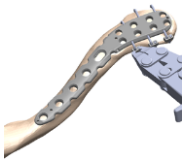
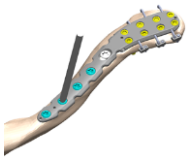
表1

製品名	原材料／組成
ロッキングスクリュー	Ti-6Al-4V合金
コーティカルスクリュー	Ti-6Al-4V合金

3.原理
本品は症例に応じて、ロッキングスクリュー、コーティカルスクリュー、ケーブル、止め金具を用い、鎖骨における骨折部位の固定を行う。

【使用目的又は効果】
鎖骨骨幹部骨折及び鎖骨骨端部骨折の整復内固定に用いる。

【使用方法等】
［準備］
本品は滅菌済で供給されるため、開封は使用直前に行い、無菌的に取り扱うこと。
［使用方法］

1.皮切 鎖骨近傍の皮切を行う。	
2.プレート仮設置 適切なサイズのプレートを選択し、必要に応じてプレートのベンディングを行い、骨折部にプレートを仮設置する。	
3.【ケーブル】の締結 専用固定器具である〔圧着ペンチ〕を用いてカシメ固定が均一になるよう行う。 【ケーブル】を巻きつけ、カシメ固定後、余分な【ケーブル】を〔ニッパー〕で切除する。	
4.スクリューの設置 プレートにスクリューを設置する。	
5.閉創・縫合 閉創し、縫合を行う。	

※【　】内のものは当社既承認品（販売名：ナカシマ鎖骨固定システム 医療機器承認番号：22200BZX00608000）の構成品である。
※図は鎖骨遠位端ロッキングプレートであるが、鎖骨ロッキングプレートにおいても手技は共通である。
※本品は以下の構成品と組合せて使用する。
販売名：ナカシマ鎖骨固定システム
医療機器承認番号：22200BZX00608000
組合せる構成品：ケーブル TYPE-1、ケーブル TYPE-2、ケーブル TYPE-3、止め金具 TYPE-1、止め金具 TYPE-2、止め金具 TYPE-3

【使用上の注意】
1.使用注意（次の患者には慎重に使用すること）
(1)骨形成、骨量・骨質が十分でない患者［十分な骨固定が得られず、骨折や製品の折損等により、不具合発現の可能性があります。］
(2)糖尿病の患者［骨形成が阻害され骨治癒が遅れることにより不具合発現の可能性があります。］
(3)変性疾患の患者［製品との形状不適合等により、不具合発現の可能性があります。］
(4)骨粗しょう症の患者［骨との固定が十分でない、または骨治癒が遅れることにより、不具合発現の可能性があります。］
(5)てんかんの患者［医師の指導に従えず、術後管理が十分に行えないことにより、不具合発現の可能性があります。］
(6)肥満体の患者［患者の負荷のため骨との固定に失敗したり、製品の変形や破損により不具合発現の可能性があります。］
(7)スクリュー設置の際、専用のドリルガイドを使用しドリリングすること。
［使用しない場合、スクリューの破損、変形、ずれが生じる場合があります。］
2.重要な基本的注意
・本品を用いる術式に習熟した医師の指導のもとに使用して下さい。
・インプラントは症例に応じて適切なサイズのインプラントを選択して下さい。不適切なサイズを選択するとインプラントや骨の折損に至る可能性が高くなります。
・インプラントを挿入又は抜去する際、インプラント同士の干渉によりインプラントの破損（スクリュースレッドの剥がれやヘッドの折損等）や手術器械の破損を起こすことがあるので十分注意し、慎重に行って下さい。万一インプラント又は手術器械の破損が生じた際は、創を十分に観察し、破損片を確実に除去すると共に、十分な洗浄を行って下さい。
・本品は、MR（磁気共鳴）環境における安全性・適合性の評価は実施していません。MRI（磁気共鳴画像診断装置）検査において、温度上昇、マイグレーションやアーチファクトが発生する場合があります。
・遷延治癒、偽関節、骨癒合不全等の患者では、インプラントへの負荷が加わり、破損・折損のおそれがあるので十分な注意を払うこと。
・インプラントの抜去は、患者の状態を考慮し、適切な時期に判断を下すこと。（インプラント埋入期間により、抜去の際に骨折、抜去不能、インプラントの破損等のおそれがある。）
・埋入及び抜去後、手術部位への荷重負荷や運動は医師の判断により慎重に行うこと。

3.相互作用

併用禁忌・禁止（併用しないこと）

医療機器の名称等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
材質の異なる製品（ステンレス系の材料との組み合わせ）	腐食による不具合により危険性が高まるおそれがある。	異種金属が相互に触れ合うと、電気化学的腐食効果により腐食が生じるおそれがある。

4.不具合・有害事象

不具合・有害事象が認められた場合は直ちに適切な処置を行って下さい。

⑴重大な不具合

①インプラントの折損、変形、緩み

②抜去困難

⑵重大な有害事象

①骨短縮

②術後侵襲に起因する神経損傷

③骨壊死

④破損片等の体内遺残

⑤感染

⑶その他の有害事象

①偽関節・遷延治癒

②金属・異物アレルギー反応

（術前に製品選択のためのアレルギーテストが必要です。）

③骨密度低下

④痛み・不快・違和感

⑤血行再生阻害

5.高齢者への適用

高齢者は一般的に骨量・骨質が十分でないことが多いので、慎重に使用し、治療の経過にも十分に注意して下さい。

6.その他の注意

・使用済みのインプラントは、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に従い適切に廃棄して下さい。

＊・外装箱に貼付されている開封シールが剥がされた製品は、品質管理上の問題が生じる為、返却しないで下さい。

【保管方法及び有効期間等】

保管方法：高温、多湿、直射日光を避けて保管して下さい。

有効期間：包装表示ラベルに記載。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

** ・製造販売業者

ナカシマヘルスフォース株式会社

TEL. 086-279-6278（代表）